

里見喜生さんのお話を聞く会 ～今、福島から伝えたいこと～

と き:6月20日(土) 午後6時～8時

ところ:クロスパル高槻(高槻市立総合市民交流センター)

5階視聴覚室

(高槻市紺屋町1-2 JR高槻駅南側隣接)

主 催:たかつき保養キャンプ・プロジェクト

資料代:500円 避難者・高校生以下無料

里見 喜生(さとみ よしお)さん

1968年福島県いわき市生まれ。1695(元禄8)年から300年以上続くいわき市湯本温泉の老舗旅館「古滝屋」第16代当主です。

2011年3・11で、温泉も旅館も大きな被害を受けましたが、ボランティア活動に邁進。

その年の11月に、NPO法人「ふよう土2100」を設立し理事長に就任。その名前には、100年後(2100年)を視野に入れた地域づくり、人づくりのため「自分たちが有機ふよう土となる」という思いが込められています。

古滝屋は震災から1年半後に再開されましたが、「観光業から未来づくり業へ転職」した里見さんは、被災者復興支援事業、子育て・障害者支援事業や、被災地を「知って、感じて、考える」浜通りのスタディーツアー主宰など、多方面にわたり活動されています。



3・11から4年経った今、被災地の現実を見つめながら、「未来の子どもたちのために、まず、自分が有機腐葉土になろう」と活動されている里見さんのお話は、関西の私たちに「忘れてはならないこと、これからするべきこと」を考えさせて下さるでしょう。

ぜひご参加下さい。

〈連絡先〉

たかつき保養キャンプ・プロジェクト

〒569-0811 大阪府高槻市東五百住町3-6-24 カフェほお気付

Tel: 080-5638-4638

mail: hoyou_takatuki@yahoo.co.jp

blog: <http://takatsukicamp.blog.fc2.com/>